

# 山行報告書

作成:2007年9月17日

愛知岳連 岡崎山岳会

山名[山域]	奥茶臼山「南ア」	目的[方法]	南アルプス展望と原生林に遊ぶ
期間	2007年9月8~9日(日)	形態	前日発日帰りハイキング
参加人数	9人		

## 行動記録:

9・8(土)

岩津市民ホーム 14:00 = 飯田 16:30 = しらびそ峠 16:00・オートキャンプ場(宴会)

9・9(日)

しらびそ峠 5:48 前尾高山 6:24・30 尾高山 7:20・30 奥尾高山 8:46・55 岩本山 9:13 奥茶臼山 10:20・58 岩本山 11:48・55 奥尾高山 12:44・50 尾高山 13:25・35 前尾高山 14:13・18 しらびそ峠 14:50

ハイランドしらびそ温泉 = そば処「むらの茶屋」 = 飯田 = 岡崎

## 概念図:



## 日誌:

昼間の集合で、R153飯田を抜け三遠南信道 矢筈トンネルを通りしらびそ峠へ。ハイランドしらびその中のオートキャンプ場(一区画 3500 円)テント 2 張り設営し宴会の準備。K夫妻の縁結びの山「中盛丸山」も見えている。夜は、満点の星空。Yさんの星座教室を聞き、就寝。

4時起床 朝食テント撤収後しらびそ峠へ移動。しかし、ガスがでて展望は いまひとつである。尾高山までは、しらびその樹林帯の中を整備された道が続きます。その先、奥茶臼山までは地元 上村の有志の方が手弁当で、3年がかりで整備されたとのこと。

一般的には、大鹿村 青木林道を 13.7K (4 時間) 歩き登山道にとりつくコースですが、飯田市が、昨年新たに整備したとの情報をリーダーが、入手。この 10 月にも 6 月にひき続き市民登山が、予定されている。

尾高山から先は、ピンクのテープがほぼ 5 M 間隔で、つけてあり、とうひ、しらびその原生林の中を先日の台風で、倒れたと思われる真新しい倒木をまたいだり、くぐったり、乗り越えたりとアップダウンの続く道である。また深い原生林の中の登山道は苔が朽ちた倒木をおおっていたり、さるおがせがついていたり、また、所々ダケカンバ、ナナカマドなどもあり紅葉シーズンも期待できそうです。花は、岩本山周辺でイワカガミ、オサバグサ、その先でバイケイソウ。他にマイズルソウ、コミヤマカタバミ、ズダヤクシュなど。

復路は、往路を引き返す。時折小雨が降るが、カッパを着るほどではない。

ハイランドしらびその展望風呂に入りさっぱりとしたあとは、矢筈トンネル近くのそば処にてそばを味わう。

\* オートキャンプ場 一区画 3500 円(預かり金 1000 円/後返金)利用者は、風呂 500 円が、200 円で利用可

## 感想:

今回、展望は全くありませんでしたが、頂上直下の旧飯場跡は、非常によいとのことですから、天気の良いときにぜひ訪れたいものです。苔むしたしらびその樹林帯の森林浴も最高です。